

第 72 号

有明工業高等専門学校

〒836・大牟田市東萩尾町15

TEL 0944-53-1013

印 刷：重富オフセッ

年頭にあたり

杜長竹林哲學



で、訓練を積んで置かなければならぬものか、あるいは時間の配分を考えて下さる人その人それぞれ素質により異なるものと思います。

役に立つた事を私の場合について振り返ってみると、残念ながら小学校から大学までの学校の業では、「役に立つた」という言い出が殆どありません。「役に立つた」とこととして、物になれるでは、小さいときより、おもちゃの中身に興味を持ち、分解、組立て修理に熱中したこと、鉱石式ラジオ、真空管式ラジオの組立に熱心したことなどです。これが後の新しい測定装置の開発に役立つておきます。授業に関してはそれと平行して、それに関する古典を読んでもう一つの「力学の歴史的発展」で、古典との出会いは中学時代で、そこが最も役に立つたと思いま

私はとつて「役に立った」と思われる事です。要するに自分でやった事が役に立つております。

最近企業のトップの人のあいだで、将来の技術者採用に当たつては、学校、研究室により給与を遣えるべきだとの大胆な発言をする者も出でております。学校の評価は「新しい事を取り込める卒業生が何%あるか」で決まります。有明高専の評価は諸君に掛かっております。かつての高専の教育は「勉強と協調」でありましたが、これに「新しい物を取り込む能力と成果」を加えなければなりません。

平成2年の始業式にあたり、有明高専の学生のあるべき姿を述べました。感じとつてくれる学生が多いことを期待しております。

のご多くの古典をむさぼりましたが、新しい分野を開拓した人の本には、著者の獵犬としての臭覚が感じられます。教科書とはひと味違う味があり、新しい分野を開拓する場合の指針を与えてくれます。また訓練として、高等学校時代、それぞれ八センチメーターの厚みのある殆ど問題集ともいいくべき下二巻の「微分積分学」の問題に挑戦したことです。このような訓練により式に対する恐れがなくなりります。これが諸君の年代までに私にとって「役にたつた」と思われる事です。要するに自分でやった事が役にたつております。

目次

10	9 8	7 6	4 3	2
冬季球技大会	学寮だより	卒業生定者一覧	卒業研究一覧	平成2年度 入学志願者数
第5回A N C T 杯	体育系クラブ指導者研修会	卒業生前にして	平成2年度 研修旅行計画	平成2年度 新入生オリエン
第1回吹奏楽部定期演奏会報	学生会指導者研修会	クラブ学生表彰予定者一覧	平成元年度 「福岡県内工業	テーション日程
ラグビーフットボール大会報	卒業予定者の進路	卒業生定者一覧	高校生並びに専門学校生による建築設計競技」報告	平成元年度
告	同窓会だより	教室通信	工場見学	人 事 異 勤



同窓会だより

Q 人会活動狀況

同窓会の資金が段々目減りして行く懼れがあるので、Q1に対する対策と同窓会の活性化を計るためにQ1人会とワーキンググループが昨年5月20日、同窓会理事会にて設置することになりました。その構成メンバーは次の通りです。川嶋義則（M43）、柏村紀臣（M48）、山口和則（E43）、塚本俊介（E50）、重村栄（C45会長）、中瀬良一（C49）、金丸富士典（A49）、上原修一（A41）、吉岡義雄（庶務理事）メンバーが9人であるから9人会とし9をQと読んでQ1人会としました。現在まで4回の会合を持ち、次のことを実行したり討議したりして来ています。座長を川崎義則先生とする。同窓会活動に関するアンケートを行なう。会員名簿のデータベース化を行う。同窓会報を発行する。東京、大阪、福岡にフォーラムを作る。この中で福岡地区的フォーラムは古刺交換会は1月13日福岡ロビーサービスで行なわれました。その他色々な事を企画実行したいと思っています。希望等ありましたら、有明高専 川喜又は吉岡までお寄せ下さい。（文責吉岡）

教室通信

電氣工學科

◆第22期生（平成元年卒）新年同窓会

◎研究

1月2日夜、市内ガーデンホテルで開催されました。殆どどの諸君が配属も決まり、やる気には満ちた雰囲気が感じられ楽しいパーティでした。参加者は、安島、荒木、石原、伊藤、内田、浦部、江上、大村、小笠原、小川、金井、河野(達)、河野(正)、川本、木村、古賀、篠原、杉浦、長岡、西原、野田、日巻、三浦、元松、山田、行武の26名の諸君。学校側より庵原、山下両先生、川崎が出席いたしました。

◆第17期生（昭和59年卒）新年同窓会

1月2日夜、市内「水とり」にて行われました。卒業後6年、仕事の内容もレベルが高くなり、また海外出張も多く、益々頼もしいエンジニアに育っている様子 富吉正治(以上56)、広(以上59)、副了治(62)

が、各スピーチからうかがえました。3、4、5年と3年

間担任を務められた木本知男先生が御出席でしたが、
昨年はエジプト、アメリカと2回の海外ツアーやも參
加されたとのこと、益々御元気の様子。卒業生にも相
中村正雄君(46)転居 〒213 川崎市宮前区野川3134
西山敏治(49) 野田繁子(旧姓佐藤)(49) 松川典幸
(52) 染田寿穂(52) 江口俊彦(53) 橋口英郎(55)
坂中政博(56) 坂本敏久(58) 宝部勝彦(57) 末松健

変らず厳しいアドバイスをされ、あの若さはどこから生まれるのかと思った次第です。卒業生の出席者は、荒木、入江、岩根、大石、貝田、笠原、黒田、佐々木、上土井、高口、角田、鶴田、永田、登川、平川、藤瀬松田、松永、森、山口以上20名の諸君。学校から川崎が出席しました。

-5-2-302 田044-788-3342

◎大満信次君 (48) 転居 〒362 埼玉県上尾市瓦葺1329
-4

◎河野美智子 (旧姓西村) さん (52) 転居 〒830 久留米市南町641-1花園住宅1-14 田0942-21-9659

◎津崎 誠君 (53) 転勤 大谷塗料㈱四国営業所営業部

二(61) 岡 啓輔(61) 中山勝巳(62) 泉 茂(1)
江田哲哉(1)

※平成元年11月1日以降来校者(敬称略)

岡野公嘉 橋本知章(以上57) 江崎(旧姓野中) 藤浦正通(以上60) 高木浩一(61) 今岡昭智 権藤敦子 清家忠信 廣田隆徳(以上62) 畠川真由美 布上文昭

■石坂桂一郎君(56) □転居〒861-08 熊本県玉名郡南関
町大字高久野781-2 田0968-53-0523 田0886-53-6228 住所〒770 德島市南沖洲5丁目3の
3 田0886-64-4687 村上 忠(以上63) 石田由紀子 大野明子 小柳 黙
■花田淹生君(57) □転職(自営)シグマティック〒836大牟
田市田端町3番地 田0944-51-2773 田〒837大牟田 田立野文夫君・直子(旧姓田中)さん(54) 転居〒818
筑紫野市原田204の4 ドリームハウムH A R A 202号
(以上1)

工業化學科

加されたとのこと、益々御元気の様子。卒業生にも相
中村正雄君(46) 虎居町 〒213 川崎市宮前区野川3134
変らず厳しいアドバイスをされ、あの若さはどこから
-5-2-302 TEL044-788-3342

生まれるのかと思った次第です。卒業生の出席者は、荒木、入江、岩根、大石、貝田、笠原、黒田、佐々木、上土井、高口、角田、鶴田、永田、登川、平川、藤瀬松田、松永、森、山口以上20名の諸君、学校から川崎が出席しました。

●大溝信次君 (48) 転居 〒362 埼玉県上尾市瓦葺1329-4

●河野美智子 (旧姓西村) さん (52) 転居 〒830 久留米市南町641-1花園住宅1-14 ㈹ 0942-21-9659

●津崎 誠君 (53) 転勤 大谷塗料㈱四国営業所営業部

■石坂桂一郎君(56) □転居〒861-08 熊本県玉名郡南関町大字高久野781-2 田0968-53-0523

■花田滝生君(57) □転職(自営) シグマテック〒836大牟田市田邊町3番地 田0944-51-2773 ©〒837大牟田

田0886-53-6228 住所〒770 徳島市南沖洲5丁目3の3 田0886-64-4687

■立野文夫君・直子(旧姓田中)さん(54) 転居〒818筑紫野市原田204の4 ドリームハウムH A R A 202号

機械工学科
豊田安川電機

卒業予定者の進路

紅葉棟 学寮だより 若葉棟

予 館 会

4M 畠添修行

新寮長について

「まったく手のつけようのないやつかない仕事」これが、今の僕の正直な心境です。自分一人で焦った所で、何も変りはしません。

「何でもいいから、一つだけ、寮を変えてくれ」何人かの先生や先輩方から同じような言葉を、よく聞く。この寮のことを本気で考

るなら、五年先、十年先の見通し

を立て、寮を運営していくのが、もつとも確実な方法でしょう。この数年寮は、着実に、よい方向へ進路変更し始めました。そこで今年の寮自治会の目標としては、寮生が理想と考えている寮生活と、現在の寮生活との違いを少しでも埋めていこうと考えています。

現在この岱明寮には、二〇〇名近くの寮生がいます。この大人数を一人でまとめていくのは、到底無理な話です。しかし、副寮長、

涉外・書記の三役、そして各局長の協力があれば、寮生を容易にまとめることが、今年の目標を達成することも、可能になるでしょう。

この寮での生活を有意義なものに

するためにも、自治会の結束を固め、今年一年頑張っていこうと考えています。

この岱明寮は、小さな実社会です。こんな小さな実社会の中でも、さまざまな問題や不満があり

ました。先輩方は、その問題や不満から逃げようとせず自分自身の力で対処、解決をされてきました。

実社会での生活は、現在の生

活よりも遙かに厳しいものでしょ

う。しかし先輩方は、すでにそ

の力で対処できるだけの力を、す

べてこの五年間で準備されてきま

した。この先、幾度となく、高い壁が行く手を阻むでしょう。しかし、その壁に負けないで何度も立ち向かって下さい。それでも負けてしまいそうなどのために、在

寮生一同より「努力」という二文字を、先輩方に贈ります。そして努

力の意味も知っておいて下さい。

努力とは「夢の実現のために、心

身を労してつとめること」と辞書

に書いてあります。十五才の春、

まだあどけなさの残っていた先輩

はいたはずだ。だんだんこの川が生

き出しています。この川が生き

る川へと流れていったことだろう。

誰もが五年間の生活を長く苦しい

ものだと諦めていた。がしかし、

程の水が僕等の前を横切り、そし

て海へと流れていったことだろう。

方があとで、希望に満ちてこの寮に入りました。それから五年後、私は別の違う世界へ新たな夢と希望を胸に抱き旅立とうとしていました。私の夢や希望を叶えるために努力をして下さい。絶対に力はあります。その夢や希望を叶えるために、私は別の荒尾の地より先輩達は、どれだけのことを、この寮に、何でもいいから、一つだけ、寮を変更し始めました。そこで今、寮の寮生活との食い違いを少しでも埋めていこうと考えています。

近づく寮生がいます。この大人数を一人でまとめていくのは、到底無理な話です。しかし、副寮長、

無理な話です。しかし、副寮長、

はどれだけのことを、この寮に、何でもいいから、一つだけ、寮を

変更し始めました。そこで今、寮の寮生活との食い違いを少しでも

埋めていこうと考えています。

この寮での生活を有意義なものに

するためにも、自治会の結束を固め、今年一年頑張っていこうと考

えています。

この岱明寮は、小さな実社会

です。こんな小さな実社会の中でも、さまざまな問題や不満があり

ました。先輩方は、その問題や不

満から逃げようとせず自分自身の力で対処、解決をされてきました。

実社会での生活は、現在の生

活よりも遙かに厳しいものでしょ

う。しかし先輩方は、すでにそ

の力で対応できるだけの力を、す

べてこの五年間で準備されてきま

した。この先、幾度となく、高い

壁が行く手を阻むでしょう。しか

し、その壁に負けないで何度も立

ち向かって下さい。それでも負け

てしまいそうなどのために、在

寮生一同より「努力」という二文字

を、先輩方に贈ります。そして努

第21回吹奏楽部
定期演奏会報告

有明高専だより

ーンなどを演奏し、大変好評でした。またボビュラーでは部員全員の演奏で、オールディーズナンバーを集めた「ロックンロールメドレー」や、ホイットニー・ヒューストンの「すべてをあなたに」等を演奏し、これも好評でした。

りも工業英検の3級のほうが合格しやすいと思われます（受験区分「大学専門課程、工業高等専門学校上級学年・専修・専門・各種学校在学程度とし、工業英語の応用知識を有する者」）。英検にくらべまだ日が浅く、実施回数が少いため、出題傾向がよくわかり、合格のための対策がたやすく、問題の内容も、自分の専門分野の問題を選択して解答することができる

エイマラソン大会』でフルマラソンに初挑戦した。我が有明高専から参加したのはE科の木下、塚谷両技官、C科の川瀬教官の3名である。川瀬教官は4回目だが、その二人にとってはフルマラソン初挑戦だった。記録は二千三百人中83位、4時間2分であった。

人からは越されもした。女性や年配の男性から越された時はピッチを上げたが、やはりついて行けなかつた。

高速道路を下りてからゴールまでの1kmは、道路の両側を町民が埋めつくしていた。「有明高専がんばれ!」の声を何人からも聞いた。その度に力がわき『有明高専』のネームをつけて走ったことを喜んだ。中間点で予想したゴール

平成 2 年 3 月 1 日

演奏会は2部構成で、1部では、オリジナル、「友愛のファンファーレ」と聖歌、「チエスフォードボートレート」、ホルストの「第1組曲」、クラシック、エルガーの行進曲「威風堂々」第1番、ドヴォルザークの「新世界より」終楽章を演奏致しました。特にクラシックの2曲は大曲でしたが、指挥の菅原一智先生（勝立中音楽教諭）にはよくまとめて頂いたと思います。

2部は、ピッグバンドとボビュラーに分けて演奏致しました。ピッグバンドは部員11名による編成で、テキーラや、部員の編曲によるTスクウエアのリープミーアロ

昨年11月26日に本校で第十八回工業英検を受験したEの東君が見事2級に合格しました。先の第五回試験では、当時本校の学生55%であった江川大海君が、全国の高専生に先駆け、2級に合格。高専の現役学生でも工業英検2級に合格する道を切り開いてくれました。いままた本校から2級の合格者が出現。皆さんとともに東君の快挙を称えたいと思います。因みに、工業英検2級の受験区分は「実務経験者を標準とし、工業英語全般の知識を有する者」となっています。

練習と違い道いついへいに人がまつっているので、自分のペースがつかめない。10kmで予定より4分遅く少々あせった。初マラソンなので『完走』が目標であったが、『時間を切ること』が内なる目標でもあったからだ。集団を避けビームを上げる。アップダウンが多いためか、それでも思うようにタイムが良くならない。中間点で目標より5分遅れていた。

30km過ぎると歩く人ががぜん多くなる。足が痛そうな人、ガス欠でふらふらしている人、さまざまだ。幸いこちらは調子が良い。20km付近で千六百位ぐらいと聞いたから、結局25kmからゴールまで七八百人追い越した。もちろん數十

「素人でもフルマラソンが走れる」と火をつけた川瀬先輩のおかげである。心から感謝したい。「火をつけてくれてありがとう」最後に学生諸君／フルマラソンに挑戦しないか／高校生は参加資格がないが、高専生は4年（19才）になれば出れるのだ。高専生活の思い出に、若者のロマンとして素晴らしい経験になるはずだ。完走する意志さえ持てば絶対に走れる。挑戦してみたい人はいつでも声をかけて下さい。



A black and white photograph showing three male runners standing side-by-side on a paved surface. The man on the left wears a dark singlet with the number 502 and shorts. The man in the center wears a light-colored t-shirt with the number 501 and shorts. The man on the right wears a dark singlet with the number 500 and shorts. They are all wearing athletic shoes. In the background, there are trees and some parked cars, suggesting an outdoor racing event.

2部は、ピッグバンドとボビューラーに分けて演奏致しました。ピッグバンドは部員11名による編成で、テキーラや、部員の編曲によるTスクウエアのリープミーアロ

工業英検2級の受験区分は「実務経験者を標準とし、工業英語全般の知識を有する者」となっています。

30km過ぎると歩く人ががぜん多くなる。足が痛そうな人、ガス欠でふらふらしている人、さまざまだ。幸いこちらは調子が良い。20km付近で千六百位ぐらいと聞いたから、結局25kmからゴールまで七八百人追い越した。もちろん数十

「いぢなれば出でるものたる高貴、生活の思想の思い出に、若者のロマンとして素晴らしい経験になるはずだ。完走する意志さえ持てば絶対に走れる。挑戦してみたい人はいつでも声をかけて下さい。